

第 35 回全国ママさんバスケットボール交歓大会 ママさんルール ＜平成 28 年度版＞

I 参加資格

1. (公財)日本バスケットボール協会に加盟登録されたチーム及び競技者で、各都道府県バスケットボール協会 及び 各都道府県家庭婦人バスケットボール連盟から推薦されたチームとする。
2. 一般の部の競技者は既婚の女性と本年度内に 43 歳以上となる女性とする。
3. シニアの部の競技者は本年度内に 43 歳以上となる女性とする。
4. シニアの部のチームは 43 歳以上の競技者のみで年度登録した「シニア単独チーム」とする。
5. チームスタッフ内で試合の指揮を執るものは(公財)日本バスケットボール協会に登録された JBA 公認コーチ (E-1 級以上) の資格保持者でなければならない。
*資格保持者がゲームに出場しているときは、ベンチメンバーにゲーム指揮の指示をする事が出来る。

II チームの構成

チームの構成は、監督 1 名、コーチ 1 名、アシスタントコーチ 1 名、マネージャー 1 名、選手 5 名以上 18 名までの計 22 名以内とする。但し、シニアの部出場チームの選手は 8 名以上とする。

III ゲームの開始

1. 出場チームは一般の部は 5 名、シニアの部はベンチに 8 名以上の選手を揃えていなければ、ゲームを始める事は出来ない。
2. 競技開始時間は原則として指定時刻によるが、前試合が遅れた場合は、前試合の終了 10 分後に開始する。
3. 競技開始時間の 15 分を過ぎても競技者が揃わない場合は没収試合とする
但し、大会中に病気・怪我等の不測の事態が起きたときは、速やかに本部に申し出ること。
*ゲームを没収されたチームの所属する都道府県連盟にはペナルティを与えることとする。

IV 競技時間と出場

1. 競技時間は 8 分のピリオドを 4 回行い、インタヴァル 1 分、ハーフタイム 8 分とする (8-1-8-8-8-1-8)。
2. 同点の場合は 1 分の後に 3 分の第 1 延長を行う。第 2 延長は第 1 延長終了時の競技者により、各チーム 1 本ずつフリースローを行い、同じ回で成功・不成功となった時点で成功したチームの勝ちとする。
3. タイムアウトは第 1～2 ピリオドは 2 回、第 3～4 ピリオドは 3 回、延長時は 1 回とすることができる。
4. シニアの部は、選手登録の最低 8 名が必ず出場しなければならない。
第 3 ピリオドまでに 8 名が出場していない場合、第 4 ピリオドのスタートメンバーとして該当選手は出場しなければならない。また、身体に異変を感じた時は自ら審判に申し出て交代することができる

V ユニフォーム

1. ユニフォームとはシャツとパンツのことをいう。
2. チームのユニフォームは全員が同じ色、形のものとする。シャツとパンツは出来るだけ同色のものとする。パンツより長いアンダー・ガーメントをはいてもよいが、パンツと同様の色とする。
3. ゲーム中は、シャツの裾をパンツの中に入れておかなければならない。但し、外に出すようにデザインされたものを着用する場合は、着用方法をチームで統一する事。
4. ユニフォームからはみ出してしまうサポーター様のものはユニフォームと同様の色でなくてもよいが、下肢部のは膝下まで、大腿部のは膝上までのものでなければならない。
5. 各チームは淡色と濃色の 2 種類のユニフォームを用意する。淡色のユニフォームの色は白色とし、濃色は白以外の濃い色とする。
6. プログラム記載のチーム番号の若いチームが淡色のユニフォームを着用する。

上記以外は公益財団法人日本バスケットボール協会 2015 年競技規則に基づく。